

No.	(7)	分類	3-(2)-ア	資料名	わが家のある日	学年	2年	領域	特別活動（学級活動）
-----	-----	----	---------	-----	---------	----	----	----	------------

1 ねらい

- 家族の状況や立場を理解しながら、家族の絆を強くするために自分ができることを具体的に考え、実践しようとする。

2 趣旨

- 一人一人が自分の生活を中心に考え、家族の結びつきが希薄になってきている昨今、改めて家族の絆を見直す機会が必要である。
- 家族のそれぞれの立場や役割を理解しながら、自分の今の生活を振り返り、自分が変わっていくことで、より深い家族の絆を築いていけることに気づかせる。

3 配慮事項

- 生徒の家庭状況の違いから、様々な意見がでてくることが予想される。いろいろな意見を聞こうという雰囲気の中で話し合えるようにし、価値の押し付けにならないように留意する。
- 一人親家庭等、生徒の家庭環境を十分に把握したうえで、実態に応じた指導を行うことに留意し、各生徒が現在の自分の環境のなかで、よりよい家庭生活をつくっていくために自分ができることを考えようとする意欲をもたせる。

4 展開例

学習内容	指導上の留意点
1 自分の家族に対しての思いを話す。 2 この家族の状況について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃思っていることを自由に発表させる。事後の指導が必要な意見がないか留意する。 <p style="text-align: center;">この家族のそれぞれの悩みや思いを考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたし（明美）：部活動で疲れている。友だち関係で悩みがある。自分のことでは精いっぱい。 ・弟（茂樹）：母を手伝いたいと思っている。イライラした雰囲気が嫌だと思っている。父にかまってもらいたいと思っている。 ・母親：仕事だけでなく家事を一人でやって疲れている。子どもの反抗期に悩んでいる。 ・父親：仕事で疲れている。子どもを気にかけながら、気分転換もしたいと思っている。
3 家族の絆を深めるためにできることを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・前半部分の家族の状況とそのときのそれぞれの気持ちを考えさせる。 ・小グループで、わたし、弟、父親、母親のそれぞれの立場で気持ちを考えさせるとよい。 ・ロールプレーリングを活用し、役割指定をして考えさせる方法もある。 ・後半の結びつきを深めていく方法も、同じく役割分担して家族会議のように行なうことも考えられる。 <p style="text-align: center;">この家族が絆を深めるにはどうすればよいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理や掃除などを一緒にする。 ・一緒に食事をする回数を増やす。 ・一緒にスポーツや音楽・映画鑑賞をする。 ・悩みを相談する。 ・心配していることがあれば、伝え合う。 ・その時々の家族の状況や気持ちを想像する。 <p>○明美が父に送ったメールの内容を考える。</p>
4 家族生活の中の自分のことを振り返ってみる。	<ul style="list-style-type: none"> ・方法は多く考えられるが、共通の時間や経験を共有することは、お互いの気持ちを分かち合い理解し合うことにつながっていくことを意識させる。 ・自分の家族ではなく、資料の家族で考えることにより、意見を出しやすくする。 ・メールの内容を書かせ、発表させてもよい。 ・今、自分が家族に対してできることを考え、実践しようとする気持ちをもたせたい。